

2013年度 卒業研究 論文題目

◎ 基礎・健康開発看護学講座

➡ 看護アセスメント学分野

(指導教員 丸山良子)

- ・ 開胸術後疼痛症候群の発生機序と予防に関する文献検討
-ロピバカインの脊髄後角への効果-
- ・ 経口避妊薬の血圧上昇に関する文献検討
- ・ 出生体重と循環動態・自律神経活動の関連について-在胎日数での比較-
- ・ 文献からみる体位変換による自律神経の変化

(指導教員 菅野恵美)

- ・ (論文題目非公開)
- ・ (論文題目非公開)

➡ 看護教育・管理学分野

(指導教員 朝倉京子)

- ・ 看護師の離職意向と職業コミットメントとの関連
- ・ 離職意向に蓄積疲労と精神健康が与える影響
- ・ 男性看護師の生存戦略 -男性であることによる役割を獲得するプロセス-

(指導教員 渡邊生恵)

- ・ 高次脳機能障害者の人的環境と就労との関連についての文献検討

(指導教員 佐藤みほ)

- ・ 看護師の職業性ストレスと精神健康との関連におけるSense of Coherence の緩衝効果の検証

➡ 老年・在宅看護学分野

(指導教員 齋藤美華)

- ・ 高齢者を在宅で介護する嫁の思いとその関連要因に関する文献検討
- ・ 老老介護の現状と課題に関する文献検討

(指導教員 坂川奈央)

- ・ 家族介護者の認知症高齢者に対する肯定的な認識への変化に関する文献検討

➔ 地域ケアシステム看護学分野

(指導教員 末永カツ子)

- ・ 保健活動における保健師と住民の関係性のあり方の検討
-震災時の協働の実践活動から考える-
- ・ セルフヘルプ・グループの意義と当事者-専門家の関係性の検討
- ・ 東日本大震災における心のケア活動と保健師の役割
- ・ 発達障害がある女性の自立の考え

(指導教員 高橋香子)

- ・ 被災地における住民主体の地域活動の継続性に関する検討
- ・ 災害時における支援者支援のあり方に関する文献検討
- ・ 東日本大震災時の被災地における住民活動に関する文献検討
- ・ 被災地における住民主体の地域交流サロンに関する参加高齢者の認識

(指導教員 栗本鮎美)

- ・ 保健師・看護師統合カリキュラムの学士課程を卒業した保健師が大学教育に望むこと

(指導教員 田口敦子)

- ・ 大学病院における退院支援スクリーニング指標の検討
- ・ 在宅医療推進のための地域診断ツールの開発
- ・ 健康推進員の活動継続意向に関連する要因の検討
- ・ 人口の少ない地域における訪問看護ニーズの実態
-訪問看護を利用できない地域に居住する在宅療養者の困りごとに焦点を当てて-

➔ 地域保健学分野

(指導教員 南優子)

- ・ 内分泌関連要因と女性肺がんリスクとの関連
- ・ 配偶者の喫煙（受動喫煙）とがん罹患リスクとの関連

🍷 家族支援看護学講座

➔ 成人看護学分野

(指導教員 菊地史子)

- ・ 一般病棟がん患者の「看取り場面」における新人看護師への指導の現状
-「看取り場面」における今後の新人看護師指導の方向性の検討-
- ・ 緩和ケア病棟に勤務する看護師のケアに対する満足度
-職務満足度に影響する要因と職務満足度向上のための対策についての検討-

➔ がん看護学分野

(指導教員 佐藤富美子)

- ・ がん患者の意思決定における家族のソーシャルサポート機能に関する文献検討
- ・ 初発乳がん患者の治療過程からみた心理社会的苦痛に関する文献検討
- ・ がん患者の心理的安寧をもたらす要因に関する文献検討

(指導教員 柏倉栄子)

- ・ 術前患者の不安軽減のための方法とその効果に関する文献検討
- ・ 術後せん妄の予測とアセスメントに関する文献検討

(指導教員 佐藤菜保子)

- ・ 聴覚刺激の快が生体にもたらす影響に関する文献的考察
- ・ 看護師の対人関係におけるアサーティブな感情表出に関する文献的考察

➔ 緩和ケア看護学分野

(指導教員 宮下光令)

- ・ がん患者の遺族による緩和ケアの構造・プロセスの評価尺度Care Evaluation Scale ver2.0 の信頼性・妥当性の検討
- ・ 遺族によるがん患者の死亡前の症状の評価
- ・ がん患者の遺族に対する終末期医療の質の評価に関する調査が遺族に与える負担と受益

(指導教員 佐藤一樹)

- ・ 緩和ケア病棟入院料改定前後での緩和ケア病棟の利用状況と施設概要の変化
- ・ 在宅緩和ケアを受けた終末期がん患者の実態調査

➔ 小児看護学分野

(指導教員 塩飽仁)

- ・ 大学生が認識する両親の養育態度と自己受容および友人関係の関連に関する調査研究
- ・ 検査や治療を受ける子供への診療放射線技師と臨床検査技師のかかわりと看護師との連携に関する実態調査

(指導教員 鈴木祐子)

- ・ 大学生が認識する兄弟との関係性とその関連要因に関する調査研究

➔ 精神看護学分野

(指導教員 齋藤秀光)

- ・ 出生前診断と選択的人工妊娠中絶の是非に関する文献検討
-出生前診断の法的規制とダウン症児を持つ母親の意思決定-
- ・ 不登校とひきこもりの子供を持つそれぞれの家族支援についての文献検討
-それぞれの家族の機能・心情を比較して-
- ・ IBD と膠原病に代表される慢性疾患の主観的QOL と社会的関係の比較

(指導教員 吉井初美)

- ・ 中学生の子供に引きこもりが出現した場合の親の援助希求
- ・ うつ病者の職場におけるスティグマ体験
- ・ バングラディッシュにおける精神医学の研究動向
- ・ 統合失調症における絵画療法の適応 —ルイス・ウェインと統合失調症—
- ・ 精神疾患患者の口腔衛生指導に関する研究動向
- ・ 就労経験のある精神障害者のセルフスティグマに関する研究
- ・ 統合失調症患者が職場で体験した陰性感情

(指導教員 光永憲香)

- ・ 精神疾患をもつ患者への認知行動療法の文献的考察
-看護実践での認知行動療法の普及をめざして-
- ・ 統合失調症の患者に対しての早期介入に関する文献的考察
-看護早期介入の展望を考える-
- ・ 統合失調症の患者に対しての退院支援に関する文献的考察
-病院から地域生活に向けての看護ケアの現状と課題-

➔ 周産期看護学分野

(指導教員 佐藤喜根子)

- ・ 東日本大震災地域住民の家族観の変化に関する研究
- ・ 東日本大震災時、妊婦だった女性の子育て中の心身の健康 -震災2 年後の状況-

(指導教員 小山田信子)

- ・ 女性の助産所出産選択要因及び助産所でのケアに関する文献検討

(指導教員 佐藤祥子)

- ・ 産後 2 か月における夫婦のコミュニケーションの実態調査

➔ ウィメンズヘルス看護学分野

(指導教員 吉沢豊子)

- ・ 妊婦の冷え症と切迫早産の関連の予備研究
- ・ リンパ浮腫患者のQOL -LYMQOL を用いて-

(指導教員 跡上富美)

- ・ 父親が感じる疎外感に関する文献検討

(指導教員 中村康香)

- ・ 有職妊婦における妊娠期の快適性の特徴
- ・ 妊婦のわが子に対する感情の測定尺度に関する検討
- ・ 切迫早産妊婦における安静の意味を探る -看護における安静から-